

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和8年1月16日

協議会名: 須崎市離島航路確保維持検討協議会

評価対象事業名: 離島航路運営費等補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
<p>須崎市</p>	<p>坂内～埋立航路</p> <p>&lt;陸上交通との連携状況&gt;</p> <p>巡航船は地域の小中学生の登下校に合わせた時刻表で運航しており、路線バス等の陸上交通との乗り継ぎ時間は平均すると1時間半程度かかるため、乗り継ぎには不便な状態である。</p>	<p>&lt;前回の評価結果の概要&gt;</p> <p>市ホームページ等による情報発信で利用促進を図ったり、観光面では旅行者への周知や積極的な受け入れに取り組んだことにより利用者数は目標を達成しており、また運航面でも、荒天による運休以外は目標の運航回数を達成しており、事業は適切に実施されていると評価できる。</p> <p>引き続き安全運航・経費節減に努めながら、利用者増加を目指す方策等、今後の経営改善に繋がる取り組みを期待する。</p> <p>&lt;評価結果の反映状況&gt;</p> <p>定期航路の一般利用については、須崎市ホームページ等での継続的な情報発信を行い利用促進を図った。また、例年夏に実施している臨時運航では、WEB版地元情報誌への掲載を行い、市内外へPRした。利用者数としても前年を上回るものとなった。</p> <p>観光面については、旅行者等への周知や積極的な受け入れに取り組んだことにより、前航路年度および目標値を上回った。</p>	<p>A</p> <p>計画どおり事業は適切に実施された。</p>	<p>A</p> <p>&lt;坂内～埋立航路&gt;</p> <p>【旅客数(一般・定期)】</p> <p>目標達成率: 113.9%</p> <p>目標 : 3,666.5人/年</p> <p>実績 : 4,176.5人/年</p> <p>対前年比 : 110.2%</p> <p>対前々年比: 138.1%</p> <p>【1便あたりの利用者数】</p> <p>4.6人</p> <p>【運賃収入(一般・定期)】</p> <p>目標達成率: 136.1%</p> <p>目標 : 930,500円</p> <p>実績 : 1,267,140円</p> <p>対前年比 : 104.7%</p> <p>対前々年比: 131.5%</p> <p>【貸切運航】</p> <p>目標達成率: 218%</p> <p>目標 : 220,000円</p> <p>実績 : 480,000円</p> <p>対前年比 : 200%</p> <p>対前々年比: 480%</p> <p>【収支率】 7.5%</p> <p>対前年比 : +1.6%</p> <p>対前々年比: +2.7%</p> <p>遍路等の利用客が増加したことに加えて、中学生の定期利用期間が伸びたことで、定期券と一般の旅客数及び運賃収入が増加した。</p> <p>貸切運航については目標を大きく上回り達成することができた。国外からの申請も増加しているため、今後についても国内外を問わず広く周知していき、利用促進を図る。</p>	<p>定期航路の一般利用については、須崎市ホームページ等での周知により、一般利用者はもちろん、近隣を訪れた観光客にも定期便を利用してもらえるよう、情報発信を継続する。</p> <p>定期利用の児童・生徒数は、中学校の統廃合により、令和8年度からは小学生のみの利用となり、旅客数・運賃収入ともに、現状より大幅な減少となるが見込まれている。</p> <p>定期利用が減少となる反面で、坂内一鳴無間、横浪一鳴無間等の貸切運航を旅行者に広く周知し、ツアーなどの行程に取り入れてもらうことで利用者の増加を図る。また、令和7年4月より行った貸切運航の運賃改正により、経営改善に努めていく。</p>